

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長	令和5年 5 月 11 日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 大阪府大阪市北区角田町1番1号 東阪急ビルディング内	氏名（法人にあっては、名称及び代表名） 阪急阪神不動産株式会社 住宅事業本部長 福井 康樹 電話 06-6313-3341

京都市地球温暖化対策条例					☒ 第49条第1項 ☐ 第49条第3項 ☐ 第52条第1項 ☐ 第52条第2項					において準用する同条例第49条第3項の規定により提出します。					
工 事 の 種 別		☒ 新築 ☐ 増築													
工事着工予定年月日		2023 年 6 月 1 日													
工事完了予定年月日		2025 年 1 月 25 日													
建築物 の概要	名 称	(仮称) 京都市北区小山西大野町計画													
	所 在 地	京都府京都市北区小山北大野町、小山西大野町4番、32番・33番													
	構 造	鉄筋コンクリート一部		造 造		階 数		地上 5 階地下 0 階							
	敷 地 面 積	1144.71 平方メートル		高 さ		14.99		メートル							
	建 築 面 積	849.93 平方メートル		床 面 積 の 合 計 (1棟増築の場合の増築部分の床面積)		2948.32 平方メートル (0.00 平方メートル)									
	用途別の床面積	住 宅	2948.32 平方メートル												
		ホ テ ル 等													
		病 院 等													
		物 品 販 売 業 を 営 む 店 舗 等													
		事 務 所 等													
		学 校 等													
		飲 食 店 等													
		集 会 所 等													
	工 場 等														
	建築環境総合性能評価システムによる評価の結果					BEE=1.7 Aランク									
設計者の住所及び氏名の公表について					☐ 公表可 ☒ 公表不可										

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概 要
☒ 外 壁 ， 屋 根 又 は 床 の 断 熱	屋根＝A種硬質ウレタンフォーム2種1号 外壁＝吹付硬質ウレタンフォームA種1H 床＝A種押出法 ^ホ リスチレンフォーム保温板3種b
☒ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	複層ガラス採用
☒ エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明設置
☒ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	太陽光パネル設置
☒ 環 境 へ の 負 荷 が 少 な い 材 料 の 利 用	内装材はほぼ全面的にF☆☆☆☆の建材を採用
☒ 地 域 産 木 材 の 利 用	地域産木材を住戸天井下地に使用
☒ 節 水 型 設 備 の 設 置	節水型機器の採用
☐ 雨 水 ， 雑 排 水 等 の 利 用	
☒ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	耐用年数が長い建材を採用
☐ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	
☐ 緑 化 の 実 施	
☐ 電 気 自 動 車 等 の 充 電 設 備 の 設 置	
☐ 宅 配 ボ ッ ク ス の 設 置	
☐ 代替フロン由来の温室効果ガス 排出削減	
☐ そ の 他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。（敷地内増築，棟別新築の場合は，新築の扱いとなります）